



篠栗学園篠栗町立篠栗小学校 学校通信

ささぐりっ子

令和4年1月28日 児童数 447名

いきいきくん



にこにこちゃん

のびのびくん



規則正しい生活をつづけて、

寒い2月を元気に楽しく過ごしましょう。



篠栗小 HP へ

『一年で一番寒い月』2月がやってきました。しかし寒いからと言って、身をすくめていては、自分が持っている力を発揮することはできません。毎日適度に体を動かし、様々な課題にチャレンジして、たくさんの達成感を味わえるように、今月も教育活動の充実を図っていきます。

御家庭では、『早寝・早起き・朝ごはん』を続けていただき、健康管理（検温・マスク着用・手洗い）を引き続きよろしくお願い致します。また、毎日、清潔なハンカチを持たせていただきますようお願い致します。

今年に入り、全国的に新型コロナウイルス感染者が急増し、篠栗町でもその影響が出てきています。

本校では、登校時の『手洗い』から始まり、授業中の『換気』、適切な『マスクの着用』、給食の『黙食（もくしょく）』等を継続して行い、児童が笑顔で学校生活を送れるように、努めてまいります。

【毎日の水やりで、『華やか』な篠栗小学校に！（一人一鉢運動）】

本校職員室前は、一年を通してきれいな花が咲いています。全校での取組「一人一鉢運動」です。実は、2学期の児童評価で、『自分の花に水をあげることを忘れる』児童が多かったことが分かりました。そこで、その課題を解決するために、栽培委員会が動き始めました。

まず、ポスターを描いて、目立つところに貼るとともに各学級に声をかけに行きました。さらに、朝、栽培委員会の児童が担当しているプランターの水やりをする際に、登校児童に声をかけることも始めました。

本校児童の課題を解決するために、高学年の児童が考えを出し合い、行動し始めました。

この活動がきっかけとなって、一人一鉢運動の花が、今後も華やかに咲き続けるとともに、ほかの課題にも気づいて、解決方法を考え、行動できるようになればいいなと思っています。



1月24日～28日は『給食感謝週間』

日本の学校給食は、明治22年に始まって以来各地に広まりましたが、戦争の影響で中断されました。戦後、児童の栄養状態悪化を背景に、学校給食再開を求める国民の声が高まり、昭和22年1月から再開されました。それから75年間、日本人の健康を支えてきたと言っても過言ではありません。

本校では、1月24日に感謝集会（テレビ放送）を行いました。感謝集会では、食べることの大切さについて考えたり、毎日の食事が食べられるまでに、たくさんの人々が関わっていることを学んだりしました。

各クラスから調理員さんに向けて、『感謝の寄せ書き』が贈られ、各階の配膳室に掲示しています。

今日の食事は、『今日を元気に過ごすため』であることはもちろんのこと、明日以降に自分の力を発揮して活躍するために成長していく『元気な体』もついています。

給食感謝週間をきっかけにして、『食』について意識し、自分で考えて行動できるように、御家庭と連携して取り組んでいきたいと考えています。



2月行事予定と生活目標

日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	火	安全の日	10	金	代表委員会
3	木	中学校出前授業（6年）	15	火	あいさつの日
4	金	入学説明会 10：00～保護者のみ	18	金	チャレンジ弁当
7	月	スペシャルコンサート	24	木	生きることの授業 6年
8	火	スペシャルコンサート～10日まで	25	金	クラブ
9	水	お話会 2年	28	月	テレビ図書館 高学年

★ 2月14日（月）～18日（金） 小中合同家庭学習強化週間

新型コロナウイルス感染状況を鑑み、2月16日（1年・3年・5年）17日（6年謝恩会）18日（2年・4年）に予定している学習参観は中止といたします。

【2月1日～3月24日までの下校時刻について】

5校時の時→14：40 6校時の時→15：30

☆各週の下校時刻については、各学級の通信でご確認ください。